

船舶事故調査報告書

令和3年10月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	衝突
発生日時	令和3年2月11日 09時00分ごろ
発生場所	愛媛県新居浜市新居浜港北方沖 新居浜港多喜浜東防波堤灯台から真方位003° 1.8海里付近 (概位 北緯34° 01.4′ 東経133° 20.3′)
事故の概要	漁船金比羅丸は、東北東進中、また、プレジャーボートサーフライダーIIは、錨泊中、両船が衝突した。
事故調査の経過	令和3年2月24日、主管調査官（広島事務所）を指名 原因関係者から意見聴取手続実施済
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 漁船 金比羅丸、4.9トン EH3-46312（漁船登録番号）、個人所有 第281-43672号（船舶検査済票の番号） B プレジャーボート サーフライダーII、3.8トン 281-41191愛媛、個人所有
乗組員等に関する情報	A 船長A、二級小型 B 船長B、二級小型・特殊・特定
負傷者	なし
損傷	A 右舷船首部に擦過傷 B 船首部ハンドレールに曲損
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北西、風力 2、視界 良好 海象：波高 約0.5m、潮流 東流約0.6ノット（kn）
事故の経過	A船は、船長Aが1人で乗り組み、えびこぎ網漁の目的で、新居浜市御代島北方沖で操業を開始した。 船長Aは、約2.4knの速力（対地速力、以下同じ。）で、手動操舵によりえい網しながら東北東進中、右舷船首方にB船を認めたものの、B船の北側を通航できると思い、その後操舵室右舷後方の甲板上で、時折、船首方を見ながら、同じ針路及び速力で航行を続けた。 船長Aは、東への潮流に圧流されてB船に接近したので、左舵を取ってB船を避けようとしたが、間に合わず、A船の右舷船首部とB船の右舷船首部が衝突した。 A船は、安全な海域で揚網した後、付近で操業していた家族と共に衝突した船を捜索したが見つけることができず、家族が海上保安庁に衝突した旨を通報した。 船長Aは、えい網への潮流の影響を考慮し、早めにB船を避ければ良かったと、本事故後に思った。 船長Aは、約2年前に海技免許を取得してA船で漁業を始めてお

	<p>り、それ以前に漁業を行った経験がなかった。</p> <p>B船は、船長Bが乗り組み、知人4人を乗せ、釣りの目的で、新居浜港北方沖の釣り場に向けて同港を出港した。</p> <p>船長Bは、釣り場に着き、船首及び船尾から錨を投入して錨泊した後、西方からA船が接近してきていることを認めたが、A船が錨泊しているB船を避けてくれるだろうと思い、操舵室左舷後方の甲板上で釣りをしながらA船の動静を見守った。</p> <p>B船は、A船が進路を変えずにB船の約20～30mまで接近して来たので、船長Bが大声で叫ぶなどして注意喚起を行ったものの、甲斐なくA船と衝突した。</p> <p>船長Bは、A船がB船から離れて行き、また、損傷が船首部ハンドレールの一部が曲損しただけで航行に支障がなかったので、錨を揚げて香川県丸亀市沖の釣り場に移動して釣りを行った。</p> <p>B船は、汽笛を備えていた。</p> <p>船長Bは、事故直前に汽笛を使用してA船に注意喚起を行うことまで気が回らなかったもので、今後は早めに汽笛を使用して接近して来る船舶に注意喚起を行おうと、本事故後に思った。</p>
<p><b>分析</b></p>	<p>A船は、えい網しながら東北東進中、東に流れる約0.6knの潮流がある中、船長AがB船の北側を通航できると思い、B船の近くを航行したことから、潮流に圧流されてB船に接近し、避航しようとして左舵を取ったものの間に合わず、B船と衝突したものと考えられる。</p> <p>B船は、錨泊中、船長Bが、A船が錨泊中のB船を避けてくれるだろうと思い、釣りをしながら錨泊を続けたことから、接近するA船に対して注意喚起を行ったものの、A船が衝突したものと考えられる。</p>
<p><b>原因</b></p>	<p>本事故は、東に流れる約0.6knの潮流がある中、A船が、えい網しながら東北東進中、B船が錨泊中、船長Aが、B船の北側を通航できると思い、B船の近くを航行し、また、船長Bが、A船が錨泊中のB船を避けてくれるだろうと思い、釣りをしながら錨泊を続けたため、両船が衝突したものと考えられる。</p>
<p><b>再発防止策</b></p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小型漁船の船長は、他船を避航する際、漁具への潮流の影響を考慮し、早めに避航動作をとること。</li> <li>・ 小型船舶の船長は、錨泊中、自船に接近する他船が自船を避けてくれると思わず、汽笛等の注意喚起を行い、早めに衝突を避けるための動作を行うこと。</li> </ul>